

国語

5年

No. 6

月

日

組

番

名前

1 次の漢字の読み方を下からえらんで書きましょう。

- (1) 今朝 () (2) セ夕 ()
 - (3) 八百屋 () (4) 清水 ()
 - (5) 眼鏡 () (6) 博士 ()
- めがね・しみず
たなばた・けさ
やおや・はかせ

2 下の意味を参考にして、□に漢数字を書きましよう。

- (1) 一石 □ 鳥 ……(一つのことをして、同時に二つのよいことがあること)
- (2) 四苦 □ 苦 ……(ものごとが思うように進められなくてひどく苦しむこと)
- (3) □ 人十色 ……(たくさんの人がいれば、それぞれ好みがある)
- (4) □ 発百中 ……(たくさんうったたまや矢が、みんなねらい通りに当たること)
- (5) 三寒 □ 温 ……(寒さ暑さがくり返すこと)

3 次の()にあてはまる言葉をえらんで、ことわざを完成させましよう。

- (1) () の川流れ
 - (2) () にうでおし
 - (3) 月と ()
 - (4) () の背比べ
 - (5) () の耳に念仏
- すっぽん
かつぱ
どんぐり
馬
のれん

4 上の言葉に合うものを下からえらび、線で結びましよう。

- (1) ぜび ・ できました
- (2) なぜ ・ 来ないのだろう
- (3) やっと ・ 来てください

国語

5年

No. 6

月 日

組

番 前
名

1 次の漢字の読み方を下からえらんで書きましょう。

- (1) 今朝 (**けさ**) (2) セ夕 (**たなばた**)
- (3) 八百屋 (**やおや**) (4) 清水 (**しみず**)
- (5) 眼鏡 (**めがね**) (6) 博士 (**はかせ**)

めがね・しみず
たなばた・けさ
やおや・はかせ

2 下の意味を参考にして、□に漢数字を書きましよう。

- (1) 一石 **二** 鳥 ……(一つのことをして、同時に二つのよいことがあること)
- (2) 四苦 **八** 苦 ……(ものごとが思うように進められなくてひどく苦しむこと)
- (3) **十** 人十色 ……(たくさんの人がいれば、それぞれ好みがある)
- (4) **百** 発百中 ……(たくさんうったたまや矢が、みんなねらい通りに当たること)
- (5) 三寒 **四** 温 ……(寒さ暑さがくり返すこと)

3 次の()にあてはまる言葉をえらんで、ことわざを完成させましよう。

- (1) (**かっぱ**) の川流れ
- (2) (**のれん**) にうでおし
- (3) 月と(**すっぽん**)
- (4) (**どんぐり**) の背比べ
- (5) (**馬**) の耳に念仏

すっぽん
かっぱ
どんぐり
馬
のれん

4 上の言葉に合うものを下からえらび、線で結びましよう。

- (1) ぜひ
 - (2) なぜ
 - (3) やっと
- できました
来ないのだろう
来てください